

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-294435

(43)公開日 平成8年(1996)11月12日

(51)Int.Cl.⁶

A 4 7 F 8/00,

識別記号

庁内整理番号

F I

A 4 7 F 8/00

技術表示箇所

Z

審査請求 有 請求項の数4 F D (全 7 頁)

(21)出願番号 特願平7-124558

(22)出願日 平成7年(1995)4月26日

(71)出願人 595073270

株式会社七彩

京都府京都市右京区山ノ内池尻町8番地2

(72)発明者 田村 一

京都府京都市南区吉祥院中河原西屋敷町32

ピラデリンネ205号

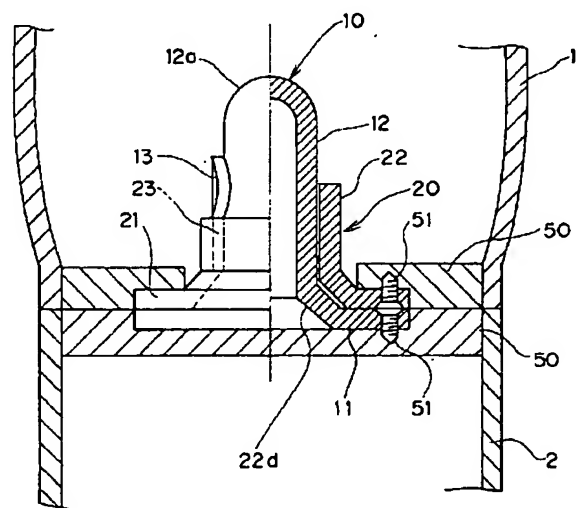
(74)代理人 弁理士 中嶋 廣市

(54)【発明の名称】 マネキン

(57)【要約】

【目的】 胴体と腕体・脚体等の取付体との取付けを容易にし、取付部材を軽量かつ簡素化して、コストの低廉化を図る。

【構成】 脚体2にABS樹脂製の雄部材10を取着し、胴体1に雄部材10と係脱可能に係合するABS樹脂製の雌部材20を取着する。雄部材10は、脚体2に固定される基板11と、この基板11から起立する突起12と、突起12の側面に突設される係止突部13とを具備する。雌部材20は、胴体1に固定される基板21と、突起12を回転可能に嵌挿する筒部22とを具備すると共に、筒部22の内周面に案内溝23を形成し、かつ案内溝23の両側における筒部22の先端側に係止面22aとストップ22bを有する段部22cを形成する。これにより、雄部材10の突起12及び係止突部13を雌部材20の筒部22及び案内溝23に係合させて差し込み、回転することにより係止突部13の係止面13bと筒部22の係止面22aとを係合させて、胴体1と脚体2とを着脱可能に取付けることができる。



- | | |
|-----------|---------|
| 1 胴体 | 13 係止突部 |
| 2 脚体(取付体) | 20 雌部材 |
| 10 雄部材 | 21 基板 |
| 11 基板 | 22 筒部 |
| 12 突起 | 23 案内溝 |

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 胴体と腕体又は脚体等の取付体とを着脱可能に形成するマネキンにおいて、

上記胴体又は取付体のいずれか一方に合成樹脂製の雄部材を取着し、他方には上記雄部材と係脱可能に係合する合成樹脂製の雌部材を取着し、

上記雄部材は、上記胴体又は取付体に固定される基板と、この基板から起立する突起と、この突起の側面に突設される係止突部とを具備し、

上記雌部材は、上記胴体又は取付体に固定される基板と、この基板から起立し、上記突起を回転可能に嵌挿する筒部とを具備すると共に、筒部の内周面上に上記係止突部の案内溝を形成し、かつ、この案内溝の両側における筒部の先端側に上記係止突部の係止面とストッパを有する段部を形成してなることを特徴とするマネキン。

【請求項2】 請求項1記載のマネキンにおいて、雄部材の突起及び係止突部の先端側を狭小テーパ状に形成し、

雌部材の筒部及び案内溝の内側面の基端側を拡開テーパ状に形成してなることを特徴とするマネキン。

【請求項3】 請求項1記載のマネキンにおいて、雄部材の係止突部の係止面両端に円弧面を形成し、雌部材の筒部の係止面における案内溝側端部に、上記円弧面と係合する案内テーパ面を形成してなることを特徴とするマネキン。

【請求項4】 請求項1記載のマネキンにおいて、雄部材の係止突部の先端側両端に係止爪部を形成し、雌部材の筒部における段部に、上記係止爪部と係脱可能に係合する係止受部を形成してなることを特徴とするマネキン。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明はマネキンに関するもので、更に詳細には、胴体と腕体又は脚体等の取付体とを着脱可能に形成するマネキンの改良に係るものである。

【0002】

【従来の技術】一般に、デパートの紳士服・婦人服あるいは子供服等の売り場や洋服店では、衣服を陳列するために種々の姿態のマネキンが使用されている。また、このマネキンに衣服を装着し易くするために、胴体と腕体あるいは脚体とが着脱可能に形成されているものが多く使用されている。

【0003】そこで、従来では、図7及び図8に示すように、例えば繊維強化プラスチック(FRP)製の胴体1と腕体又は脚体等の取付体2に、互いに係脱可能な金属製の雄部材30と雌部材40を取着し、これら雄部材30と雌部材40とを係合させて胴体1と腕体・脚体とを着脱可能に取付けている。

【0004】この場合、雄部材30は、胴体1又は取付体2の取付部に固定された木製の取付板50にねじ51

2

をもって固定される取付基板31と、この取付基板31に設けられた透孔32を貫通する段付の係合軸33と、この係合軸33の大径頭部側に直交状に貫通する係止ピン34と、係合軸33の小径ねじ部35にねじ結合されるナット36と取付基板31との間に介在されるスプリング37とを具備してなる。なお、ナット36は割りピン38によって小径ねじ部35の所定位置に固定されて緩み止めがなされている。また、雌部材40は、胴体1又は取付体2の取付部に固定された木製の取付板50にねじ51をもって固定される取付基板41に係合軸33を嵌挿する係合孔42と係止ピン34を案内する案内溝43を設け、かつ、取付基板31の案内溝43に接する係止面44の一部にテーパ面45を設けると共に、係止ピン34と係合するストッパピン46を突設してなる。

【0005】このように構成される雄部材30と雌部材40をそれぞれ取着した胴体1と取付体2を取付ける場合には、雄部材30の係合軸33と係止ピン34を雌部材40の係合孔42及び案内溝43を介して差し込んだ後、雄部材30を例えば右方向(図8(a)において反時計方向)に回転して、係止ピン34をスプリング37の弾発力に抗して係止面44のテーパ面45に係合させる。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来のマネキンにおいては、雄部材30の係合軸33と係止ピン34を雌部材40の係合孔42及び案内溝43に位置合わせして挿入した後に回転させるため、特に、ズボン等の衣服を付けた状態で胴体1と取付体2とを取付けるには、手探り状態となるため、取付が面倒であった。また、胴体1と取付体2とを取付ける際に、衣服に皺が生じたり、損傷を与えるなどの虞れがあり、製品価値を損なうという問題もあった。また、雄部材30と雌部材40の係合が一方の回転によって行われるため、マネキンの姿態によっては左回転と右回転の2種類の雄部材30と雌部材40を用意しなければならないという問題があった。更には、雄部材30及び雌部材40が金属製である上、部品点数が多いため、重量が重くなり、かつコストが嵩むという問題もあった。

【0007】この発明は上記事情に鑑みなされたもので、マネキンの姿態に関係なく胴体と腕体・脚体等の取付体との取付けを容易にすることができ、雄部材及び雌部材の取付部材を軽量かつ簡素化して、コストの低廉化を図れるようにしたマネキンを提供することを目的とするものである。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1記載のマネキンは、胴体と腕体又は脚体等の取付体とを着脱可能に形成するマネキンにおいて、上記胴体又は取付体のいずれか一方に合成樹脂製の雄部

材を取着し、他方には上記雄部材と係脱可能に係合する合成樹脂製の雌部材を取着し、上記雄部材は、上記胴体又は取付体に固定される基板と、この基板から起立する突起と、この突起の側面に突設される係止突部とを具備し、上記雌部材は、上記胴体又は取付体に固定される基板と、この基板から起立し、上記突起を回転可能に嵌挿する筒部とを具備すると共に、筒部の内周面に上記係止突部の案内溝を形成し、かつ、この案内溝の両側における筒部の先端側に上記係止突部の係止面とストッパを有する段部を形成してなることを特徴とする。

【0009】請求項2記載のマネキンにおいて、雄部材の突起及び係止突部の先端側を狭小テーパ状に形成し、雌部材の筒部及び案内溝の内側面の基端側を拡開テーパ状に形成してなることを特徴とする。

【0010】請求項3記載のマネキンにおいて、雄部材の係止突部の係止面両端に円弧面を形成し、雌部材の筒部の係止面における案内溝側端部に、上記円弧面と係合する案内テーパ面を形成してなることを特徴とする。

【0011】請求項4記載のマネキンにおいて、雄部材の係止突部の先端側両端に係止爪部を形成し、雌部材の筒部における段部に、上記係止爪部と係脱可能に係合する係止受部を形成してなることを特徴とする。

【0012】

【作用】上記のように構成されるこの発明のマネキンによれば、雄部材の突起と係止突部とを雌部材の筒部及び案内溝を介して差し込み、雄部材を左右いずれかに回転することにより、雄部材と雌部材とを係合させて胴体と取付体とを取付けることができ、また、係合状態から雄部材を左右のいずれかに回転させ、突起と係止突部を筒部及び案内溝から引き抜くことにより、胴体と取付体とを取外すことができる（請求項1）。

【0013】また、雄部材の突起及び係止突部の先端側を狭小テーパ状に形成し、雌部材の筒部及び案内溝の内側面の基端側を拡開テーパ状に形成することにより、雄部材の突起及び係止突部を容易に雌部材の筒部及び案内溝に係合することができる（請求項2）。

【0014】また、雄部材の係止突部の係止面両端に円弧面を形成し、雌部材の筒部の係止面における案内溝側端部に、円弧面と係合する案内テーパ面を形成することにより、雄部材の係止突部と雌部材の係止面とを容易かつ確実に係合することができる（請求項3）。

【0015】また、雄部材の係止突部の先端側両端に係止爪部を形成し、雌部材の筒部における段部に、係止爪部と係脱可能に係合する係止受部を形成することにより、雄部材と雌部材の係合を強固にすることができ、不用意に胴体と取付体が離脱するのを防止することができる（請求項4）。

【0016】

【実施例】以下にこの発明の実施例を図面に基いて詳細に説明する。

【0017】◎第一実施例

図1はこの発明のマネキンの一例を示す概略側面図、図2は図1のA部拡大断面図である。

【0018】この発明のマネキンは、胴体1と一方の脚体2（取付体）とを着脱可能に取付けるようにしたもので、FRP製の胴体1の取付部に固定される木製の取付板50に雌部材20を取着し、胴体1と同様にFRP製の脚体2の取付部に固定される取付板50に雄部材10を取着し、これら雌部材20と雄部材10とを互いに係脱可能に係合させて胴体1と脚体2とを取付あるいは取外し可能としている。

【0019】この場合、上記雄部材10は、合成樹脂例えばアクリロニトリルブタジエンスチレン樹脂（ABS樹脂）によって形成されており、図4に示すように、脚体2に固定される取付板50設けられた凹部50a内に皿ねじ51をもって固定される基板11と、この基板11から起立する突起12と、この突起12の側面に突設される係止突部13とで主要部が構成されている。また、突起12は先端に例えば半球状のような狭小テーパ面12aが形成され、係止突部13は先端側に狭小テーパ面13aが形成されると共に、先端側と反対側の係止面13bの両端に円弧面13cが形成されている。

【0020】一方、上記雌部材20は、上記雄部材10と同様の合成樹脂例えばABS樹脂にて形成されており、図5に示すように、胴体1に固定される取付板50設けられた凹部50a内に皿ねじ51をもって固定される基板21と、この基板21から起立し、突起12を回転可能に嵌挿する筒部22とで主要部が構成されている。また、筒部22の内周面に係止突部13の案内溝23が形成され、この案内溝23の両側における筒部22の先端側に係止突部13の係止面13bと係合する係止面22aとストッパ22bを有する段部22cが形成されている。なおこの場合、筒部22の内側面の基端側及び案内溝23の内側面の基端側には拡開テーパ面22d、23aが形成されている（図5（e）参照）。また、筒部22の係止面22aにおける案内溝23側端部には、円弧面13cと係合する案内テーパ面22eが形成されている（図5（a）参照）。

【0021】上記のように構成される雄部材10と雌部材20を取着した胴体1と脚体2とを取付けるには、図2及び図3に示すように、雌部材20の筒部22と案内溝23内に雄部材10の突起12と係止突部13に係合させて差し込んだ後、雄部材10を左あるいは右方向に回転させると、係止突部13が弾性変形しつつ係止突部13の係止面13bと筒部22の係止面22aが係合して、雄部材10と雌部材20すなわち胴体1と脚体2とを取付けることができる。なお、係止突部13の側面が

5

ストッパ22bに当接することにより、雄部材10の回転が規制される。したがって、脚体2にズボン等の衣服を装着して胴体1に取付ける場合の手探り状態においても操作者は雄部材10と雌部材20の係合を確認することができる。なお、このときの雄部材10の回転角度は左右それぞれ約90度である。また、取付け状態から上記と逆の手順によって胴体1と脚体2とを取外すことができる。

【0022】上記のようにして、胴体1と脚体2とを取付ける際、雄部材10の突起12及び係止突部13の先端側に狭小テーパ面12a、13aを形成し、雌部材20の筒部22及び案内溝23の内側面の基端側に拡開テーパ面22d、23aを形成することによって、雌部材20の筒部22及び案内溝23に雄部材10の突起12及び係止突部13を容易に位置合わせすることができる。また、係止突部13の係止面13bの両端側に円弧面13cを形成し、筒部22の係止面22aにおける案内溝23側に案内テーパ面22eを形成することにより、係止突部13の係止面13bを筒部22の係止面22aに容易にかつ確実に係合させることができる。

【0023】◎第二実施例

図6はこの発明の第二実施例における雄部材10及び雌部材20の側面図と雄部材10と雌部材20の係合状態の要部側面図である。

【0024】第二実施例は胴体1と脚体2との係合を更に確実に行えるようにした場合である。すなわち、雄部材10の係止突部13の先端側の両端部に先端側に向けて突出する係止爪部14を形成し(図6(a)参照)、一方、雌部材20の筒部22における段部22cに、係止爪部14と係脱可能に係合する係止受部24を形成(図6(b)参照)して、雄部材10と雌部材20の係合時にこれら係止爪部14と係止受部24とを係合(図6(c)参照)させて、不用意に胴体1と脚体2とが離脱するのを防止するようにした場合である。

【0025】なお、第二実施例において、その他の部分は上記第一実施例と同じであるので、同一部分には同一符号を付して、その説明は省略する。

【0026】◎その他の実施例

1) 上記実施例では雄部材10の基板11及び雌部材20の基板21を、胴体1及び脚体2の取付部に固定される取付板50に固定する場合について説明したが、これら基板11、21を大径にして取付板を兼用させるようにしてもよい。このように形成することにより、雄部材10及び雌部材20を胴体1及び脚体2に一体に取付けることができる上、構成部材の削減及び取付け作業の効率化を図ることができる。

【0027】2) 上記実施例では、雄部材10を脚体2に取付け、雌部材20を胴体1に取付ける場合について説明したが、必ずしもこのような態様にする必要はなく、雄部材10を胴体1に取付け、雌部材20を脚体2

6

に取付けても、同様に胴体1と脚体2とを着脱可能に取付けることができる。

【0028】3) 上記実施例では、胴体1と脚体2とを取付ける場合について説明したが、その他、例えば胴体1と腕体、脚体2と足部あるいは腕体と手部等の取付けにも適用できることは勿論である。

【0029】

【発明の効果】以上に説明したように、この発明によれば、上記のように構成されているので、以下のような効果が得られる。

【0030】1) 請求項1記載のマネキンによれば、雄部材の突起と係止突部とを雌部材の筒部及び案内溝を介して差し込み、雄部材を左右いずれかに回転することにより、雄部材と雌部材とを係合させて胴体と取付体とを取付けることができ、また、係合状態から雄部材を左右のいずれかに回転させ、突起と係止突部を筒部及び案内溝から引き抜くことにより、胴体と取付体とを取外すことができるので、1種類の雄部材と雌部材によってマネキンの姿勢に対応させて、胴体と腕体・脚体等の取付体を着脱可能に取付けることができる。また、全体の軽量化及び部品点数の削減が図れ、コストの低廉化が図れる。

【0031】2) 請求項2記載のマネキンによれば、雄部材の突起及び係止突部の先端側を狭小テーパ状に形成し、雌部材の筒部及び案内溝の内側面の基端側に拡開テーパ状に形成することにより、雄部材の突起及び係止突部を容易に雌部材の筒部及び案内溝に係合することができ、上記1)に加えて胴体と腕体・脚体等の取付体との取付けを更に容易にすることができる。

【0032】3) 請求項3記載のマネキンによれば、雄部材の係止突部の係止面両端に円弧面を形成し、雌部材の筒部の係止面における案内溝側端部に、円弧面と係合する案内テーパ面を形成することにより、雄部材の係止突部と雌部材の係止面とを容易かつ確実に係合することができ、上記1)に加えて胴体と腕体・脚体等の取付体との取付けを更に確実に行うことができる。

【0033】4) 請求項4記載のマネキンによれば、雄部材の係止突部の先端側両端に係止爪部を形成し、雌部材の筒部における段部に、係止爪部と係脱可能に係合する係止受部を形成することにより、雄部材と雌部材の係合を強固にすることができるので、不用意に胴体と腕体・脚体等の取付体が離脱するのを防止することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明のマネキンの第一実施例の一部を断面で示す概略側面図である。

【図2】図1のA部拡大断面図である。

【図3】この発明における雄部材と雌部材の係合状態を示す平面図(a)及びその一部断面側面図(b)である。

7

【図4】この発明における雄部材の平面図(a)、その側面図(b)及び(a)のB-B線に沿う断面図(c)である。

【図5】この発明における雌部材の平面図(a)、正面図(b)、側面図(c)、(a)のC-C線に沿う断面図(d)及び(d)のD-D線に沿う断面図(e)である。

【図6】この発明のマネキンの第二実施例における雄部材の側面図(a)、雌部材の側面図(b)及び雄部材と雌部材の係合状態の要部側面図(c)である。

【図7】従来のマネキンの胴体と脚体との取付け状態を示す断面図ある。

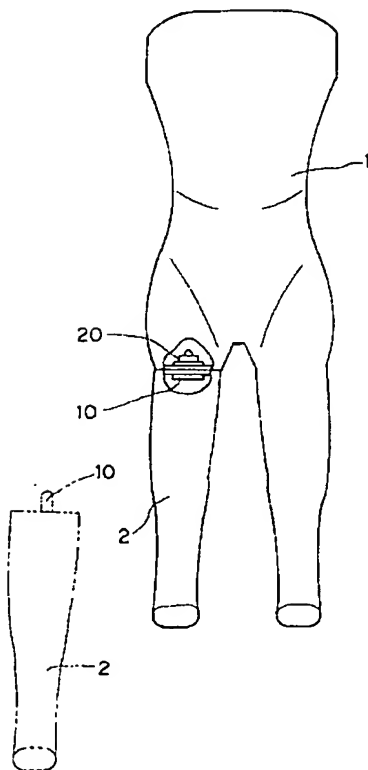
【図8】図7の要部平面図(a)及びその一部断面側面図(b)である。

【符号の説明】

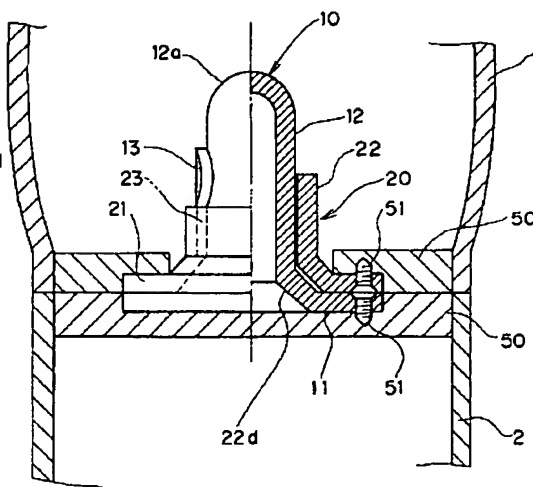
- 1 胴体
- 2 脚体(取付体)
- 10 雄部材
- 11 基板

- 12 突起
- 12a 狭小テーパ面
- 13 係止突部
- 13a 狭小テーパ面
- 13b 係止面
- 13c 円弧面
- 14 係止爪部
- 20 雌部材
- 21 基板
- 22 筒部
- 22a 係止面
- 22b ストップバ
- 22c 段部
- 22d 拡開テーパ面
- 22e 案内テーパ面
- 23 案内溝
- 23a 拡開テーパ面
- 24 係止受部

【図1】

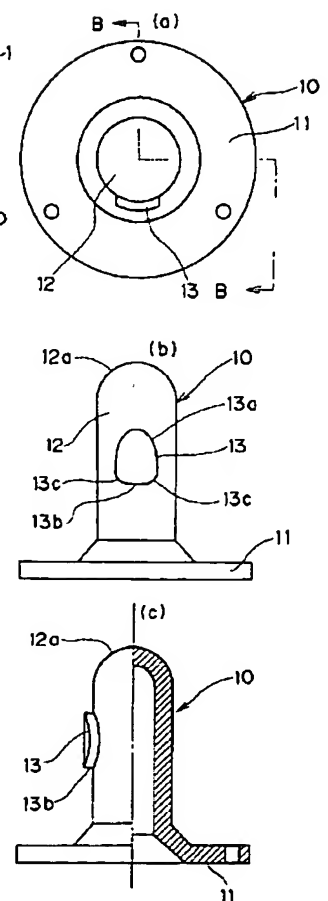


【図2】

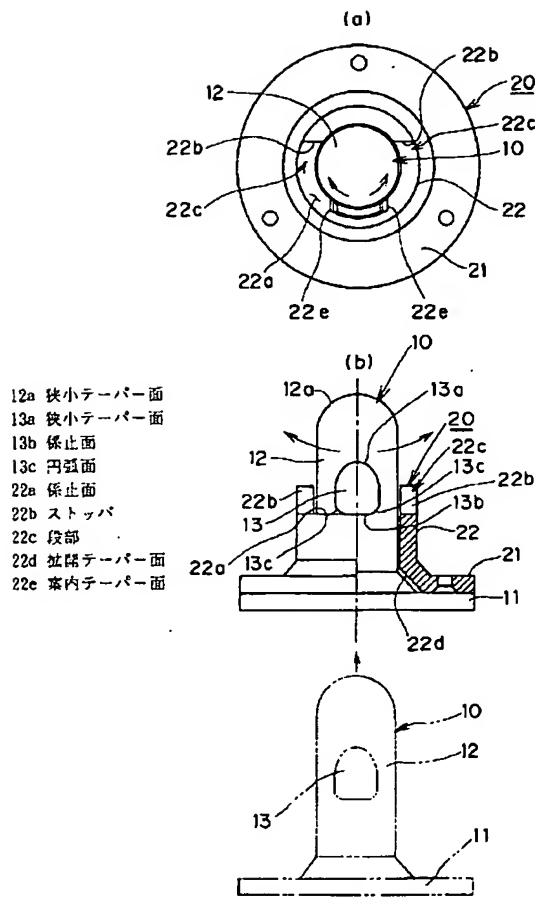


- 1 胴体
- 2 脚体(取付体)
- 10 雄部材
- 11 基板
- 12 突起
- 13 係止突部
- 20 雌部材
- 21 基板
- 22 筒部
- 23 案内溝

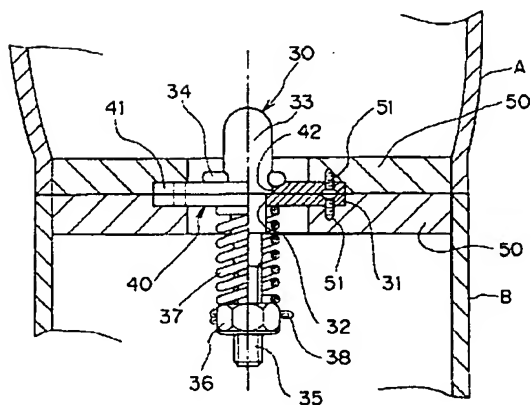
【図4】



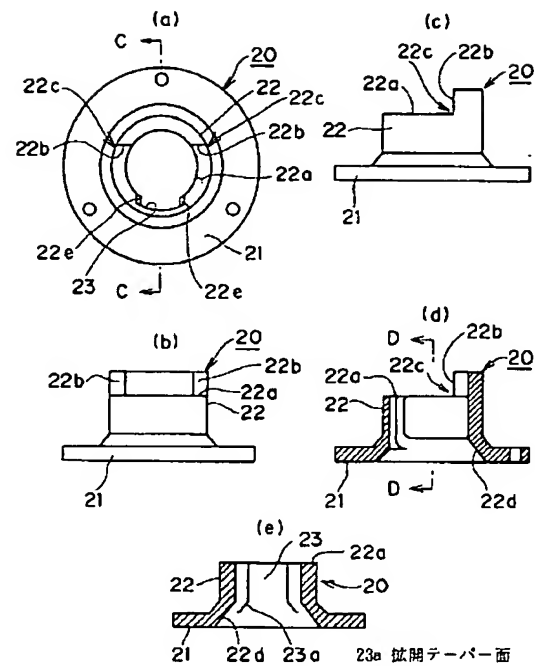
【図3】



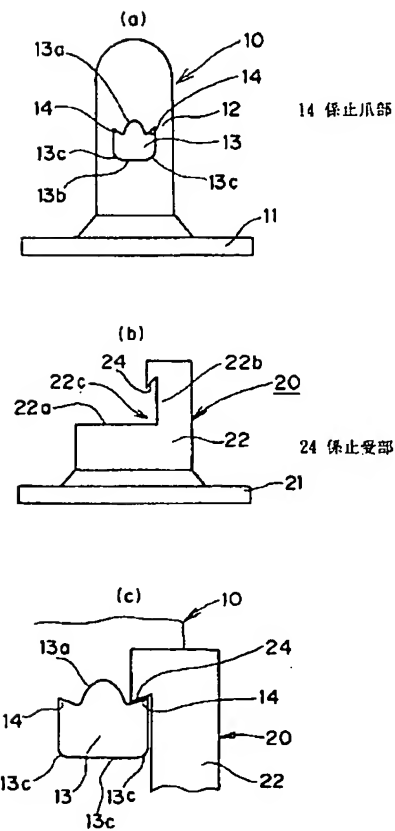
【図7】



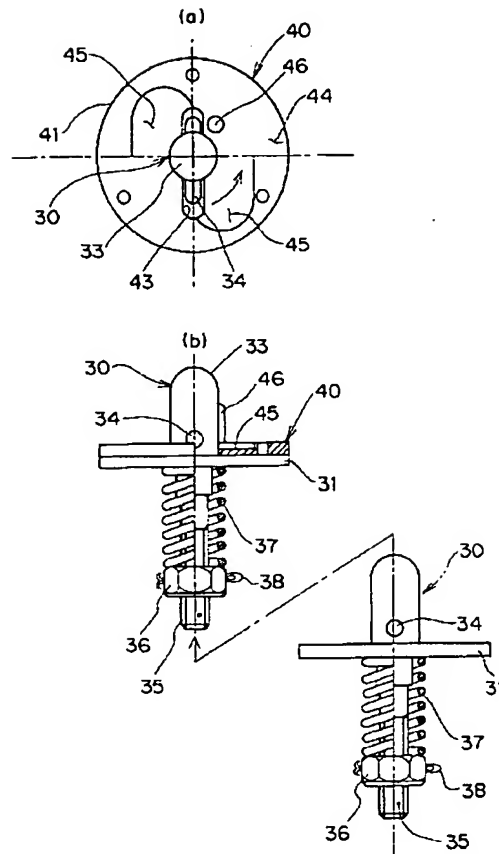
【図5】



【図6】



【図8】



DERWENT- 1997-036938

ACC-NO:

DERWENT- 199704

WEEK:

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Mannequin for exhibition of clothes in departmental stores, textile showroom - includes male attachment member provided at leg part which is detachably attached to body part of female attachment member through respective clamp surfaces.

PATENT-ASSIGNEE: SHICHISAI KK[SHICN]

PRIORITY-DATA: 1995JP-0124558 (April 26, 1995)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 08294435	A November 12, 1996	N/A	007	A47F 008/00

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 08294435A	N/A	1995JP-0124558	April 26, 1995

INT-CL (IPC): A47F008/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 08294435A

BASIC-ABSTRACT:

A mannequin has a leg part (2) which is detachably attached to a body part (1). A male attachment member (10) made of resin substance is attached to the leg part. This attachment member comprises a first substrate (11) from which a protrusion (12) is installed vertically. A clamp member (13) having a clamp surface (13a) is provided at the side of the protrusion. A female attachment member (20) which comprises a second substrate (21) is fixed to the body part. The female attachment member has a tubular part (22) which is attached rotatably near the protrusion of a male attachment member.

A guidance groove (23) is formed to the inner peripheral surface of the tubular part. The end surface of the tubular part has a clamp surface and a stopper provided to both sides of the guidance groove. The protrusion and the clamp member of the male attachment member are attached to the tubular part and guidance groove of the female attachment member, through respective clamp surfaces.

ADVANTAGE - Simplifies attachment of various parts of mannequin. Enables wt. redn. and redn. of number of parts, reducing cost. Simplifies connection of male and female attachment members by providing appropriate shape to protrusion and clamp member of male and female attachments. Ensures connection intensity by firmly clamping attachment members, avoiding careless detachment of various parts.

CHOSEN- Dwg.2/8
DRAWING:

TITLE- MANNEQUIN EXHIBIT CLOTHING DEPARTMENT STORAGE TEXTILE
TERMS: SHOWROOM MALE ATTACH MEMBER LEG PART DETACH ATTACH BODY
PART FEMALE ATTACH MEMBER THROUGH RESPECTIVE CLAMP SURFACE

DERWENT-CLASS: A97 P27

CPI-CODES: A12-W03;

ENHANCED-POLYMER- Polymer Index [1.1] 018 ; P0000
INDEXING:
Polymer Index [1.2] 018 ; ND01 ; K9416 ;
Q9999 Q7283

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1997-011503

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1997-030888